

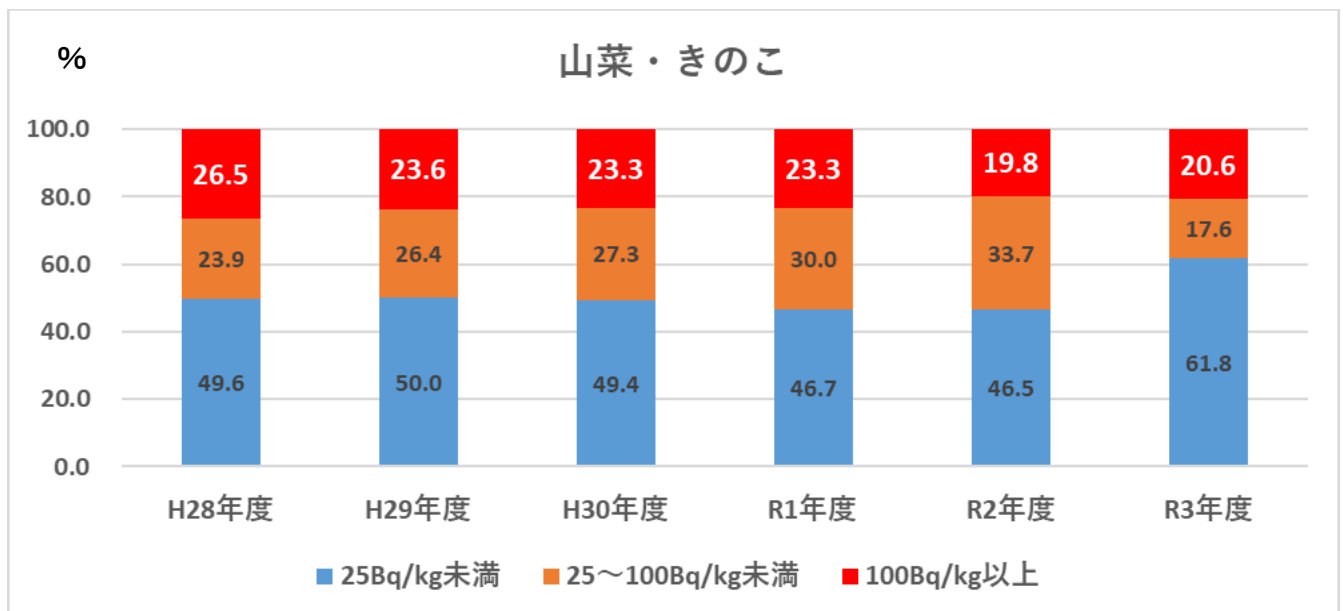


放射線相談室だより 83号 令和3年11月19日

1

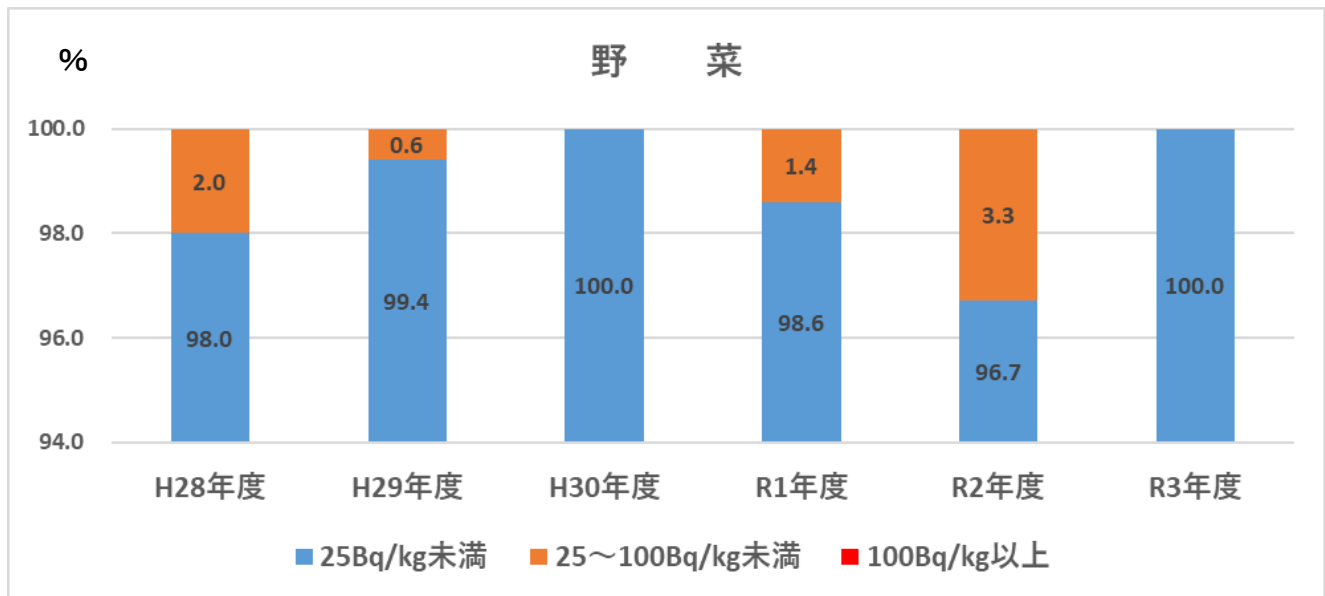
広野町の食品モニタリング検査について ～年ごとの変化を見てみましょう～

先月号では、今年度上半期の食品モニタリング結果をお知らせいたしました。今号では、「山菜・きのこ」・「野菜」の過去のデータ結果との比較(平成28年度～令和3年10月まで)をご紹介します。



年度ごとの最大値は、

- ・H28年度 3596 Bq/kg (こしあぶら)
- ・H29年度 2843 Bq/kg (しいたけ)
- ・H30年度 2494 Bq/kg (ししたけ)
- ・R1年度 2447 Bq/kg (ぜんまい)
- ・R2年度 3082 Bq/kg (イノハナ)
- ・R3年度 303 Bq/kg (タケノコ)



年度ごとの最大値は、

・ H28 年度	95 Bq/kg	(みょうが)
・ H29 年度	34 Bq/kg	(あさつき)
・ H30 年度	45 Bq/kg	(じゃがいも)
・ R 1 年度	28 Bq/kg	(からし葉)
・ R 2 年度	56 Bq/kg	(みつ葉)
・ R 3 年度	24 Bq/kg	(こら)

「山菜・きのこ」は放射性物質が検出されやすい代表格ですね。最大値は年々下がってはいますが、基準をこえることも珍しくはありません。

自然の「山菜・きのこ」を食べる前には、検査で安全性の確認をしましょう。

「野菜」に関しては、平成 27 年度に 2 件(みょうが・ごぼうの葉)で基準値をこえがりましたが、28 年以降は基準値をこえることはありませんね。

食品のモニタリング結果総括表

(令和3年年10月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	5	0	0	
根菜・芋類	—	—	—	
山菜・きのこ	1	0	0	
果物	10	0	0	
穀類	—	—	—	
種実類	—	—	—	
魚介類	—	—	—	
加工食品	—	—	—	
飲料水	—	—	—	
その他(肉類など)	—	—	—	
総検査数	16	16	16	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館1階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右のQRコードを読み取ったあと、東日本大震災復興関連情報→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくことができます。



場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター
 曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)
 受付時間 午前8時30分～午後4時30分まで

広野町各地区の放射線量

令和3年11月15日13時30分現在(天候:晴)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)	測定箇所	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)
広野小学校	0.08	広野町役場	0.09
広野中学校	0.08	高速バス利用者駐車場	0.14
広洋台地区集会所	0.10	上田郷橋付近 ^{注1}	0.11
ニツ沼公園 ^{注2}	0.07	北沢複合交差点	0.13
長畑地区集会所	0.11	県道広野～小高線沿	0.14
小滝平浄水場 ^{注2}	0.07	仮置場	0.11

注1 平成29年3月設置

注2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、 $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

「ひろの元気教室」の講師を務めました。

広野町公民館からの依頼で、公民館の自主事業「ひろの元気教室」の講師を務めました。

10月5日(火)は、「part1 放射線って何だろう？」では、東日本大震災時の広野町の状況や私自身の体験談等をお話ししました。

11月9日(火)は、「part2 放射線って何だろう？(放射線を見てみよう!)」では、霧箱を使って、放射線の飛跡を観察しました。

11月30日(火)には、「part3 放射線って何だろう？(放射線を測ってみよう!)」を実施予定です。



10月5日(火)の様子



11月9日(火)の様子

発行者

広野町健康福祉課放射線健康相談係 0240-27-2113